



中村忠行 議員

### 緊急時の情報伝達をメールで

中村忠行議員 昨年6月質問したメール配信について改めて伺うが、緊急時の情報伝達はどうかになっているか。

佐藤総務課長 地震や気象災害、火災の発生、「人工衛星」と称する弾道ミサイルなどの事案には「アラート」や最上広域からの消防団幹部へのメール配信町の行政情報、テレビのデータ放送による「町のお知らせ情報」があり、28年度予算ではハザードマップを改良作成し、全世帯に配布する。「行政情報放送」についてのアンケ

ートでは、約4割が「聞こえにくい」「冬場になると聞こえにくい」とある。「金山町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中で「地域防災力強化、一斉メール配信構築運用事業」を新規に計画し、「町行政情報放送」の内容と大雨や大雪等の防災情報や「振り込め詐欺」などの防犯情報



を2月から配信し、2月19日発行「広報お知らせ版」に登録方法を掲載した。また最上広域消防本部からの消防団部長以上へのメール配信を全ての消防団員に配信する方向で協議している。

町長 受信が難しい方の支援については難しい面はあるが、まずは地域コミュニティの力を借りながら、区長防災関係者の話を聞き研究する。

## メールでの情報発信を

### 回答 行政情報一斉メールを配信

中村議員 町外に出ている方もいるので夜間・休日問わず、24時間即座にメール配信出来る環境整備は出来ているのか。

総務課長 夜間・休日・24時間配信の環境は整ってはいない。金山町防災計画の体制に則った形で対応する。

中村議員 行政情報一斉メール配信の予算処置はどうかしているのか。また、メールアドレスを見たと「バイザー株式会社」だが、この会社と契約したか。

総務課長 「地方創生先行型交付金事業」の27年度繰り越し事業で取り組んだ。契約は町の行政放送の内容、防犯・防災の内容の2項目で契約した。

セキュリティ対策と町外在住者へのPR

中村議員 金山町情報化計画を改定し、外部企業に委託せず町庁舎内に設備構築し、ネットワークエンジニア・サーバーエンジニアの採用か町職員に資格取得してもらい、マイナンバー制度を含めた自治体クラウドセキュリティ対策を行うべきではないか。

総務課長 技術革新は目を見張るものが有り、公共機関や企業に対するサーバー攻撃も日常的にあるが、職員だけの対応では難しい現状であり、ノウハウと技術を有する民間業者と保守業務提携している。

中村議員 各学校では、独自にメール配信しているが、町の情報発信メールと統合連携すれば、情報の共有や町全体での危機管理が出来るのではないか。

総務課長 一斉メール配信を行うにあたり各学校との連携についても庁舎内で話し合いがあったが、現時点では考えていない。

中村議員 町外在住の方への町ホームページや「ふるさと寄付」へのPR計画は。

総務課長 具体的な情報発信は行っていない。

町長 町ホームページ、ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」の相互リンクは行っている。經常収支比率を考えると民間活力を活用するのも選択肢の1つと考えている。

## 心豊かに生きるため高齢化社会に対応した支援を

### 回答 健康長寿を目指す



高橋芳夫 議員

高橋芳夫議員 平成27年10月に策定された「金山町まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、安心・安全な生活環境の確保の中で「進行する高齢化の中にあればこそ、健康で長生きできるような施策を展開する。また、介護を必要とする高齢世帯へのサポート体制の強化を図る。」とされている。意思疎通ができるなど気持ちがいっしょに生活しているが弱くなり住宅内や外出時に介助が必要な高齢者へ町で車椅子を購入し、希望者へ無料で貸し出しはできないか。



福寿会

岸健康福祉課長 介護保険制度に福祉用具の貸与サービスは、1割負担で車椅子のリースが可能である。また、障害者支援制度では、補装具支給サービスで所得に応じて自己負担がない場合や1割負担となっている。町が購入して無料貸し出しについては、不公平感の問題もあり介護保険や障害者支援の支援全体

を考えていく必要がある。

高橋議員 各地区の公民館に防災の面からも1台か複数台必要と思うかどうか。

健康福祉課長 町の防災計画では、車椅子を設置することになっていない。情勢により見直しが必要であるが、現在のところ車椅子の設置については明確に考えていない。

高橋議員 「広報かねやまお知らせ版」の中に「金山元気プラン21、みんな笑顔で健康長寿」というページがあるが、その中に「70歳になったら認知症の検査を」というスローガンのようなものを掲載すれば早期に認知症の検査を受けるのではないかと。認知症の予防の広報活動を行っていただきたい。

健康福祉課長 広報については、お知らせ版等で情報の提供に努めていく。また、個別の相談については、健康福祉課が窓口となっているので是非相談をお願いしたい。

町長 家庭の円満は、全ての面で大事である。広報あるいはお互いを思いやる醸成などを広報等により周知していく。



寿大学